平成30年2月15日
神奈川県剣道連盟

平成30年度審査（前期・後期）

＜剣道段審査　学科試験問題＞

＜提出＞

各自が事前に解答を記入した「答案」を持参し、実技審査合格後に受審者番号を記入して審査員に提出する。

用紙サイズ：Ａ４ 縦 297mm × 横 210mm

＜注意事項＞

「1」解答を記入した「答案１枚」を審査会当日持参する。

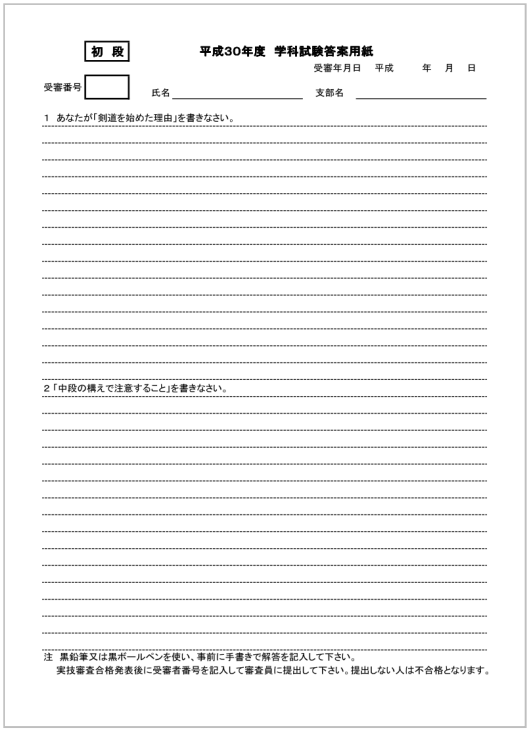
「2」解答用紙は、原則として神奈川県剣道連盟のＨＰに掲載されている学科問題をダウンロードしたものとする。
用紙サイズは、A4とする。

「3」答案用紙の上部（用紙の一番上）に「受審段位」「氏名」を記入し、その横に当日「受審者番号」を記入する。

「4」黒鉛筆・黒ボールペンを使い自筆とする。
パソコンで作成又は、コピーした答案は無効とする。

「5」実技審査合格者発表後に提出できない場合は「不合格」とする。

・合否の判定は「形審査終了後」に発表する。


初　段　平成30年度　学科試験答案用紙
受審年月日　平成　年　月　日
受審番号　氏名　支部名
1 あなたが「剣道を始めた理由」を書きなさい。
2「中段の構えで注意すること」を書きなさい。
注 黒鉛筆又は黒ボールペンを使い、事前に手書きで解答を記入して下さい。
実技審査合格発表後に受審者番号を記入して審査員に提出して下さい。提出しない人は不合格となります。

初段解答用紙

記

30年度：初　段
- あなたが「剣道を始めた理由」を書きなさい。
- 「中段の構えで注意すること」を書きなさい。

30年度：二　段
- 「打突の好機」について説明しなさい。　（二・三段共通問題）
- 「打ち込み稽古の目的」を述べ、あなたが普段気を付けていることを述べなさい。

30年度：三　段
- 「打突の好機」について説明しなさい。　（二・三段共通問題）
- 「打ち込み稽古で元立ちが気をつけること」を述べ、普段どのように取り組んでいるか述べなさい。

30年度：四　段
- 「構えと目付け」について説明しなさい。　（四・五段と共通問題）
- 「攻め・崩し」について説明し、あなたが普段の稽古でどのような工夫をしているのか述べなさい。

30年度：五　段
- 「構えと目付け」について説明しなさい。　（四・五段と共通問題）
- 「稽古の意義」について述べ、普段の稽古で心掛けていることを述べなさい。

※　社会体育指導員認定者は　五段の学科試験は免 除
答案提出時 認定書のコピー に受験段位 ・受験番号を記入して提出する。